区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	森林の水源涵養機能維持・向上のための森林整備・保全対策

実施主体：えりも町

位置図

人工林間伐事業（林業・木材産業循環成長対策事業）

着手前

実施後

猿留川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

着手前

実施後

猿留川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

着手前

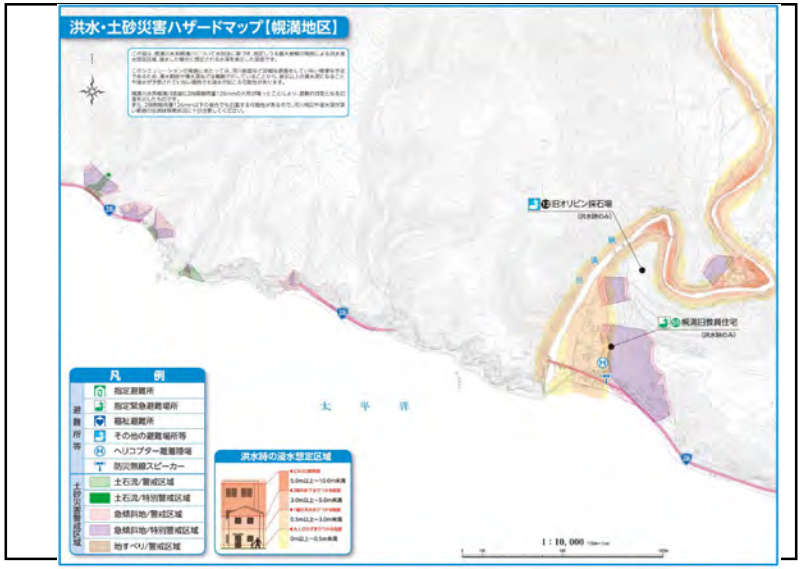
実施後

幌満川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害対象を減少させるための対策
対策内容	宅地建物取引等に係る災害リスク情報の提供促進

実施主体：様似町
（総務課防災・車両係）

不動産業者などから問い合わせがあった場合に区域内外について対応

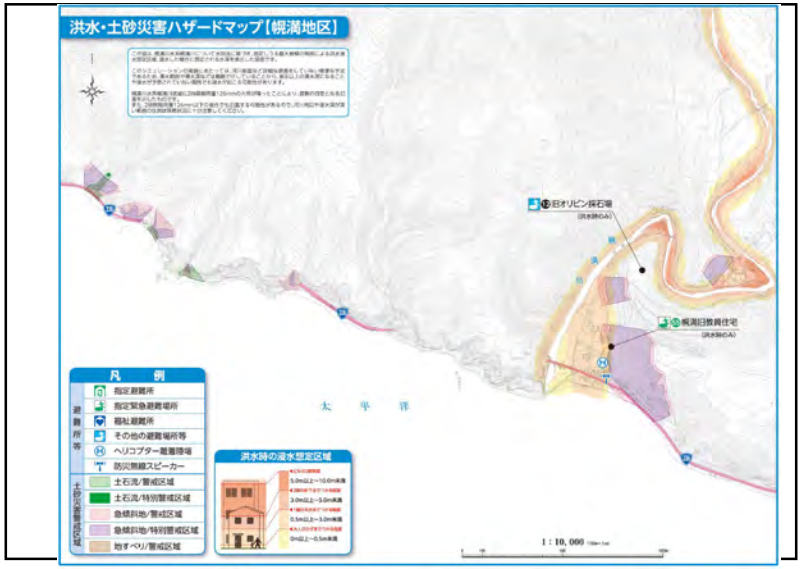


令和5年2月作成　様似町ハザードマップ

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知

実施主体：様似町
（総務課防災・車両係）

令和5年2月作成の様似町防災ハザードマップについて、公共施設等での配布、町HPへの掲載などにより周知を実施



令和5年2月作成　様似町ハザードマップ

幌満川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	防災情報伝達手段の整備検討、充実

実施主体：様似町
（総務課防災・車両係）

令和5年8月から新たな防災情報伝達手段として「様似町登録制メール」の運用を開始

様似町HPより

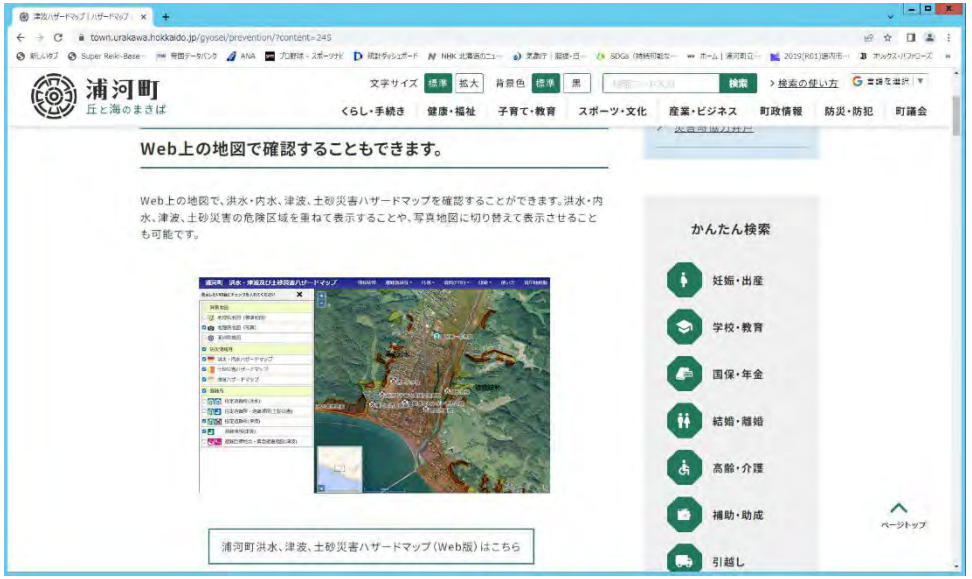
登録画面

向別川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知

実施主体：浦河町

令和２年１１月発行の「洪水・内水ハザードマップ」、令和３年３月発行の「土砂災害ハザードマップ」、令和４年３月発行の「津波ハザードマップ」を町ホームページに掲載しているほか、希望者に対し随時配布

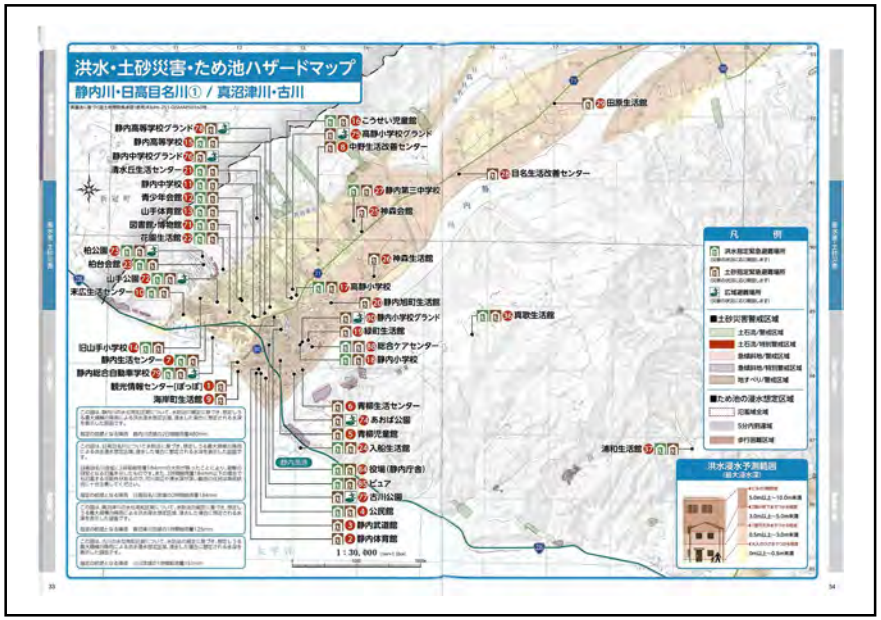


真沼津川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知

実施主体：新ひだか町
（総務部総務課防災係）

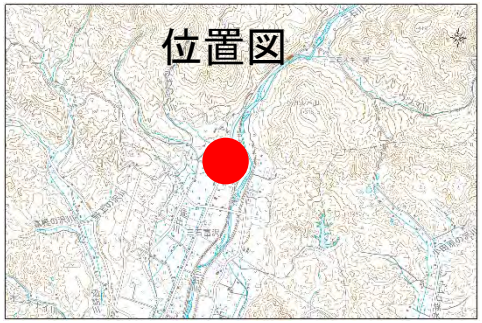
防災ハンドブックに、洪水・土砂災害・ため池ハザードマップによる洪水浸水想定区域（最大浸水深）を掲載。
- 防災ハンドブックを町内全戸に配布（令和５年３月～移住者に対しても配布）
- 防災ハンドブックを町のホームページに掲載



三石川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	農地を浸水被害から守るための排水路整備

実施主体：新ひだか町
（農政課）



大雨等による出水時に、農地への浸水被害を未然に防ぐため、現況土水路である用排水路へコンクリートトラフを布設した。

着手前

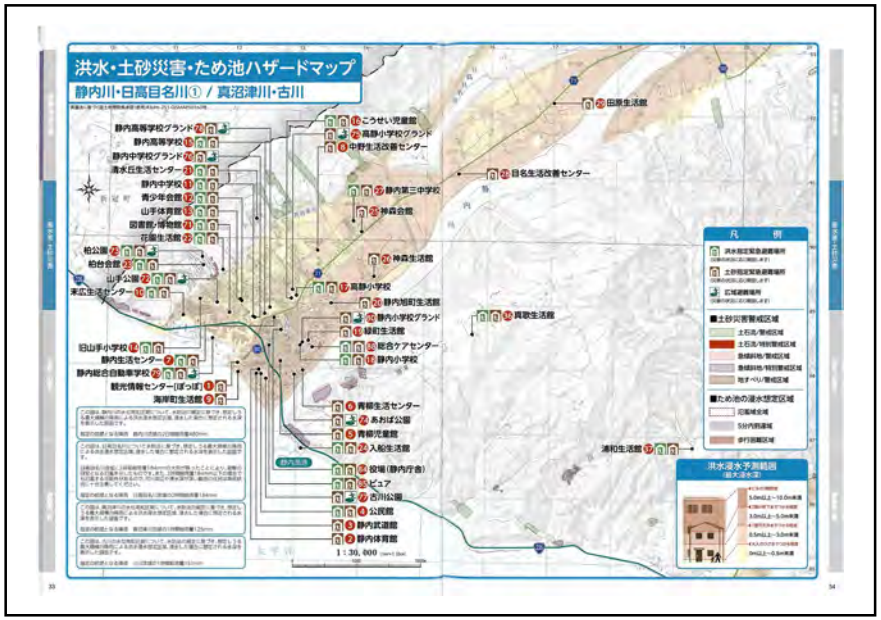
実施後

三石川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知

実施主体：新ひだか町
（総務部総務課防災係）

防災ハンドブックに、洪水・土砂災害・ため池ハザードマップによる洪水浸水想定区域（最大浸水深）を掲載。
- 防災ハンドブックを町内全戸に配布（令和５年３月～移住者に対しても配布）
- 防災ハンドブックを町のホームページに掲載



区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	防災教育の推進

実施主体：新ひだか町
（総務部総務課防災係）

防災講話、町広報誌、SNS,ホームページにより防災教育の推進を実施

防災講話

町広報誌

冬期の防災力向上サポート

冬の避難に必要な備えは？

町では、地域の防災力向上を図るため、自治会や団体などで行う防災に関する取り組みをサポートしています。

夜間・冬期の災害を想定した避難訓練のほか、避難経路の確認、避難所設営訓練や防災講話など、地域の状況に合わせた支援を行いますので、お気軽にお問合せください。

支援内容
- 避難訓練の実施方法や内容の相談
- 防災講話・教室の実施
- 避難計画や避難マニュアルの作成支援
- 防災に関する意見交換、情報共有　など

問合せ
静内庁舎総務課
☎49-0261（直通）

自治会避難訓練の様子（間仕切りテント設営）

地震や津波被害は、季節や時間帯によりその大きさが変わります。特に冬の深夜は、避難に時間がかかるほか、避難先での低体温症など人的被害が増えることが予測されます。日頃の備えと早期避難を心掛けましょう。

静内川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
対策内容	農地を浸水被害から守るための排水路整備

実施主体：新ひだか町
（農政課）

位置図

用排水路周辺の草刈り

着手前

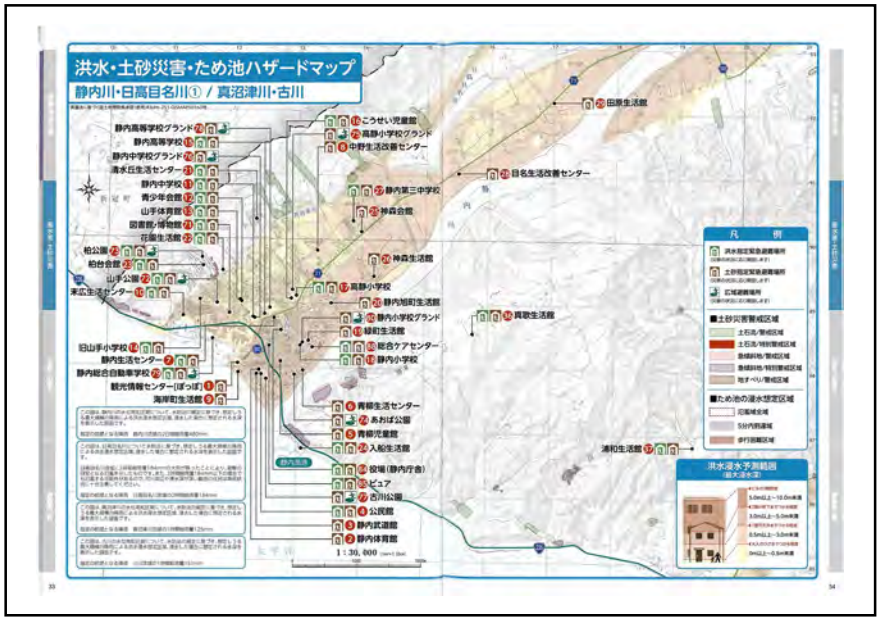
実施後

静内川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知

実施主体：新ひだか町
（総務部総務課防災係）

防災ハンドブックに、洪水・土砂災害・ため池ハザードマップによる洪水浸水想定区域（最大浸水深）を掲載。
- 防災ハンドブックを町内全戸に配布（令和５年３月～移住者に対しても配布）
- 防災ハンドブックを町のホームページに掲載



静内川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	防災教育の推進

実施主体：新ひだか町
（総務部総務課防災係）

防災講話、町広報誌、SNS,ホームページにより防災教育の推進を実施

防災講話

町広報誌

冬期の防災力向上サポート

冬の避難に必要な備えは？

町では、地域の防災力向上を図るため、自治会や団体などで行う防災に関する取り組みをサポートしています。

夜間・冬期の災害を想定した避難訓練のほか、避難経路の確認、避難所設営訓練や防災講話など、地域の状況に合わせた支援を行いますので、お気軽にお問合せください。

支援内容
- 避難訓練の実施方法や内容の相談
- 防災講話・教室の実施
- 避難計画や避難マニュアルの作成支援
- 防災に関する意見交換、情報共有　など

問合せ
静内庁舎総務課
☎49－0261（直通）

自治会避難訓練の様子（間仕切りテント設営）

地震や津波被害は、季節や時間帯によりその大きさが変わります。特に冬の深夜は、避難に時間がかかるほか、避難先での低体温症など人的被害が増えることが予測されます。日頃の備えと早期避難を心掛けましょう。

新冠川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

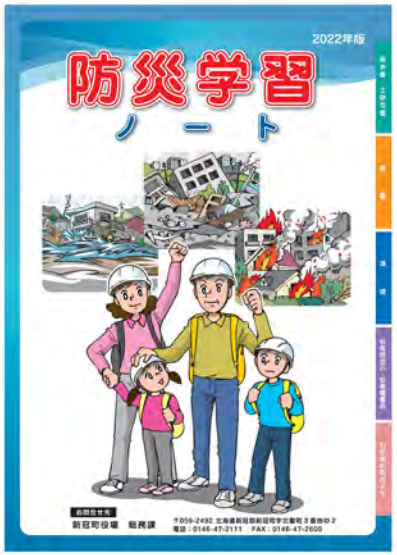
区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	・洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知 ・防災教育の推進 ・防災情報伝達手段の整備検討・充実

実施主体：新冠町
（総務課防災係）

・洪水ハザードマップ（令和３年作成）を町内全戸に配布し、町のホームページに掲載
・防災学習ノートを町内全戸に配布し、町のホームページに掲載
・災害情報一斉配信システム（新冠町防災メール）の導入により、メール・LINEによる気象情報、避難所開設情報などの防災情報を発信し、情報伝達手段の多重化を図る

洪水ハザードマップ

防災学習ノート



新冠町防災メール

厚別川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知

実施主体：新冠町
（総務課防災係）

・洪水ハザードマップ（令和３年作成）を町内全戸に配布し、町のホームページに掲載
・防災学習ノートを町内全戸に配布し、町のホームページに掲載

洪水ハザードマップ

防災学習ノート

厚別川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の流域治水の取組みについて

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
対策内容	防災教育の推進

実施主体：日高町
（総務課情報防災G）

厚賀地区において、保育園児、小中学生、地域住民に対して防災講話や避難訓練など、防災教育に関して支援を実施している。